

平成 26 年 度
開星中学校入学試験問題
(1 月 入 試)

(第 1 限 9 : 00 ~ 9 : 45)

国 語

注 意

- 1 「はじめ」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 問題は全部で 3 題あり、5 ページまでです。
- 3 「はじめ」の合図があったら、まず、解答用紙に受験番号を書きなさい。
- 4 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 5 「やめ」の合図で、すぐ鉛筆をおき、解答用紙を裏返しにして机の上におきなさい。

【第一問題】 次の各問いに答えなさい。

問一 次の文の——線部の読みを、ひらがなで書きなさい。

- 1 校庭の樹木に名札をつける。
- 2 至る所にゴミが落ちている。
- 3 はるか遠くに山の頂が見える。
- 4 敬いの気持ちを大切にする。
- 5 穀物の自給率を上げる。

問二 次の漢字の総画数は何画ですか。数字で答えなさい。

- | | |
|-----|-----|
| 1 誤 | 2 臨 |
| 3 郷 | 4 延 |
| 5 将 | |

問三 次の文の——線部を漢字に直しなさい。

- 1 遠足で足がボウになった。
- 2 母と交代で、父をカングした。
- 3 ベニイロの美しいスカーフ。
- 4 あの人はとてもセイジツだ。
- 5 問題は想像以上にシンコクだ。

問四 後の□の中のひらがなを漢字一字に直し□に入れて、1～3は

対義語（意味が反対や対のことば）を、4・5は類義語（意味がよく似たことば）を作りなさい。

- | | | | |
|------|---|---|---|
| 1 複雑 | — | □ | 単 |
| 2 過去 | — | □ | 来 |
| 3 収入 | — | □ | 出 |
| 4 外国 | — | □ | 国 |
| 5 同意 | — | □ | 成 |

い み さん かん し

この部分に関しましては、著作権の関係で公開していません。

- 注1 2 D K : : 2部屋とダイニングキッチンのこと。
注2 3 L D K : : 3部屋とリビングダイニングキッチンのこと。
注3 前に書いた「生活のルール」：家の中で大声を出さないことや、
ずかずかととなりの部屋に入らないことなど、家の人たちのあい
だにある決まりごとのこと。

問一 ——線部①「そのこと」がさしている内容を、文中から十八字でぬき出して答えなさい。
(句読点も一字に数えます)

問二 ——線部②「そうした間柄」とはどういうことを言っていますか。文中のことばを使って三十文字以内で答えなさい。
(句読点も一字に数えます)

問三 ——線部③「おもしろい」について次の問いに答えなさい。

- 1 「おもしろい」と反対の意味のことばを、同じ段落の中からぬき出して答えなさい。
2 「おもしろい」のここでの意味を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。
ア 笑いだしたくなる。
イ 期待できる。
ウ 興味深い。
エ うれしい。

問四 ——線部④「テーブルを例にしてみましたか」とありますが、筆者はここで、テーブルを例にして、何について考えようとしているのですか。文中から十二字でぬき出して答えなさい。
(句読点も一字に数えます)

問五 ——線部⑤「それにあう大きさ」とはどういう大きさですか。具体的に四十文字以内で説明しなさい。
(句読点も一字に数えます)

問六 ——線部⑥について、「こんなふうにく関係します」とありますが、筆者は「かたち」によって、人の気持ちや間柄がどのように変わると言っていますか。文中のことばを使って、四十文字以内で説明しなさい。
(句読点も一字に数えます)

問七 この文章の内容とあうものを次のア～オの中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア 間取りとは親子や家族のふだんの関係のあり方を、家のさまざまな場所や空間のかたちの中で考えたり、工夫することです。
イ テーブルは食事やお茶をするときにだけ使うので、家族全員が座ることができて、食事のお皿ものるくらいのが大きさが必要です。
ウ テーブルの大きさやかたちや場所のとりかたは、部屋のかたちやひろさや家族の居場所の関係とよく似ているところがあります。
エ 私たちのまわりには、まあるいテーブル、四角いテーブル、三角のテーブル、細長いテーブル、とさまざまなかたちのものがあつてとても不思議です。
オ 部屋のわけ方を工夫することや、テーブルの使い方を考えることは、親子や家族の関係を見直すことのできる方法の一つです。

【『風が強く吹いている』（三浦しをん）より】

注1 箱根駅伝：東京・箱根間、およそ百キロを往復する大学駅伝のこと。十人が十区間に分かれて襷をリレーする競技のこと。

注2 藤岡：清瀬と高校の同級生。六道大学陸上部主将でエース。

注3 真摯：まじめに一生懸命にやる様子。

問一 ——線部①「三つ巴」とあるが、「三つ巴」とは力のほぼ等しい三者が競い合っている様子を表したことです。ここでトップを争っている大学を文中から三校ぬき出して答えなさい。

問二 〰〰線部②「目の離せない」と③「目に見えていた」の意味を次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

② 「目の離せない」

- ア こわくて見ることができないこと。
- イ 一瞬も見逃すことができないこと。
- ウ 信じることができないこと。
- エ 思っていたこととちがうこと。

③ 「目に見えていた」

- ア 実際に目にうつること。
- イ 心に思うようにできること。
- ウ 明らかにわかること。
- エ 後になってわかること。

問三 ——線部②「最初の一キロを、二分四十八秒で入っていた」とありますが、この時のムサの走り方はどのような様子ですか。——線部②より前の部分から五字でぬき出して答えなさい。

問四 ——線部③「黒山の人だかり」を具体的に表している語句を、文中から十字以内でぬき出して答えなさい。（句読点も一字に数えます）

問五 ——線部④「ムサはうれしかった。」とありますが、ムサはなぜうれしかったのですか。五十字以内で答えなさい。（句読点も一字に数えます）

問六 空らん **A**・**B** に入ることばとして最もふさわしいものを次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア まっすぐ イ ひときわ
- ウ ひたすら エ ひとにぎり

問七 空らん **1** **4** に入ることばとして最もふさわしいものを次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 眉まゆ イ 背
- ウ 頭 エ 耳
- オ まぶた

問八 ——線部⑤「それ」が指している内容を、文中のことばを使って十文字以内で答えなさい。（句読点も一字に数えます）